



「地域の中で友達をたくさん作りたい」

「地域みなさんと楽しく過ごして、友達をたくさん作りたい」という思いから活動を始めた白金カトレアサロン。

月に1度、みなさんが通いやすい白金いきいきプラザで活動して、2年が経ちました。

サロン活動開始当初から運営の中心を担っている3名の方にお話しを伺いました。



白金いきいきプラザの1階は保育園があり、園児とは年に数回交流しています



サロン終了後には次回の打ち合わせを行います
(左から江間さん、池上さん、加藤さん)



地域の色々な情報交換の場にもなっています

ゆるやかなつながり

「友達からの誘いで参加してみて、みなさんと知り合えてとても良かったわ」、「ここはみんなが親切にしてくれるから居心地がとてもいいのよ」と参加者の方。初めて参加する人でも、すぐに打ち解けられる雰囲気があります。

カトレアサロンは、いきいきプラザ、高齢者相談センター、警察等と協力することで地域の人ができる活動を通して「ゆるやかなつながり」を楽しみながら、「地域の福祉力」をはぐくむ場所になっていると感じました。

ポイントは「主体的に関わる」

「カトレアサロンは、地域のいろいろな人が参加できるように、毎回工夫しているんです」と代表の池上さん。「私はこんなことを、みんなに教えてあげられるわ」と参加者からの提案もあり、次回はどんな活動にしようかと嬉しい悩みとなっていると話されます。

これまでのさまざまな人の関わりで地域のつながりが広がり、手芸や料理、地域子どもたちとの交流や、三味線の演奏会、振込め詐欺防止の勉強会や、高齢者相談センターの福祉講座…多様な内容で実施されています。

「活動を始めた当初は、参加者が増えなくて苦労したわ」と笑顔で振り返る江間さん。

たくさんの方々が関わってくれている理由について「自分たちが地域に主体的に関わっていくとが大切」と自分たちの地域への想いを伝えていくことで、いろいろな人が協力をしてくれるというポイントを加藤さんは話してくれました。



今回はメンバーの一人が、トールペイントを教えてくださいました